

# 環境問題を考える学習会

## 8月30日(土)午後1:30~4:00

### 中央公民館3階・大会議室

主催：環境問題を考える平塚市民の会



武本 匡弘 氏

海の中では、サンゴ礁が死んで白くなり、数年前までうっそうと繁っていた海藻が消えてしまっています（右下の写真）。魚は、私たちが捨てたプラスチック製品を飲み込み、消化機能に炎症を起こし、繁殖や生存に影響を与えています。



地球温暖化と環境汚染によって、私たちの周りの環境が刻一刻と悪化し続けています。このままでいいのでしょうか。武本匡弘氏はダイバーの目から自然破壊を訴え続けています。私たちは、海の中で起こっている実態を知り、大切な自然と共存する方法を一緒に考えてゆきたいと思います。多くの皆様のご参加を願っています。

資料代：300円 参加ご希望の方は下の連絡先にご一報ください。（留守電でも結構です）

#### プロフィール

武本匡弘 たけもとまさひろ プロダイバー 環境活動家 1985年 29歳で起業しダイビング会社設立。プロダイバーとしてのキャリアは約40年、主に環太平洋の海洋環境の変化等を記録し続ける。

毎年自ら操船するヨットで太平洋ミクロネシア海域を航海している。航海日数は、延べ315日 航海距離は32,300km(24年6月現在) 2020年 NPO法人気候危機対策ネットワーク 設立 現在代表理事 多くの環境活動家の育成を行っている。神奈川県葉山町在住

(財)日本自然保護協会自然観察指導員  
グリーンピース ジャパンアンバサダー

日本サンゴ礁学会会員  
(財)第五福竜丸平和協会 協力会員

連絡先：大西：0463-34-3365

松本：090-1450-3936